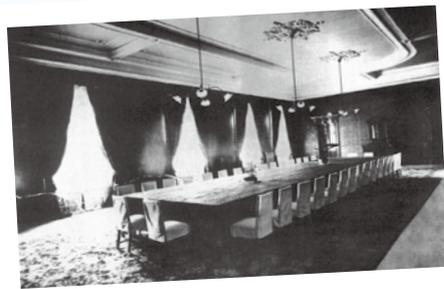


令和8年3月31日まで募集



中央:建設当初の筑豊石炭鉱業組合直方会議所(1910年)
左:建設当初の筑豊石炭工業組合直方会議所前に集う関係者
(九州歴史資料館 提供)

※右:写真はイメージです。
『主要文化財 旧日本郵船株式会社小樽支店保存修理報告書』より

石炭記念館 の古い写真を

探しています

石炭記念館本館改修工事の資料として、**内部の古い写真**を探しています。
昭和46年(1971年)以前、直方救護練習所や筑豊石炭鉱業会(組合)時代の写真
をお持ちの人がいましたら、情報提供をお願いいたします。

【上記、下記に関する 問い合わせ：文化・スポーツ推進課 社会教育係 TEL：25-2326】

戦後80年

平和祈念事業

戦後80年を迎えるにあたり、平和を祈念して映画の上映会を開催します。

上映する映画『祈り-幻に長崎を想う刻-』は、実際の被爆体験や証言をもとに、戦争の記憶とその後に続く人生を見つめ直すドキュメンタリーとドラマが融合した作品です。



と き 8月30日(土) 午後1時30分開場
午後2時開演

と ころ ユメニティのおがた大ホール

入 場 料 無料《要入場整理券》

座 席 全席自由

問 い 合 わ せ ☎25-1007 ユメニティのおがた



核兵器断絶と平和な世界の実現を

高校生平和大使による活動

7月11日、高校生平和大使・中村心優さんが表敬訪問しました。

中村さんは第28代福岡県高校生平和大使として活動しています。市庁舎では、「高校生平和大使による活動」をプレゼンテーション形式で発表し(写真参照)。

「自分が見たり感じたりした戦争の恐ろしさを、現代に生きる全ての人たちに伝えていきたい。ビリョクだ



みゆう
中村心優さん

鞍手町出身・直方高校2年生の中村さんは現在、全国で選ばれた高校生とともに「高校生平和大使」として、核兵器廃絶を求める署名活動や、様々な地域での学習会などに取り組んでいます。

けどムリョクではない！をスローガンに今後も活動する方針です」と、平和な世界の実現に向けての想いを話しました。

中村さんは8月に国連欧州本部のあるスイスに派遣後、「軍縮会議日本代表部訪問」、「平和に関するリリーススピーチ」等の平和活動に参加する予定です。



▲表敬訪問のようす



▲「高校生平和大使」としての活動を発表する中村さん

高校生平和大使とは

1998年から現在まで、核兵器廃絶と平和な世界の実現を訴え、国連欧州本部をはじめとする世界各地で発信活動を行ってきました。年に一度、全国から公募で選ばれた高校生が参加しています。

「高校生一万人署名活動」では、核兵器の廃絶を求める署名を全国で集め、国連に届けることを目的としています。活動は今年で23年目を迎え、これまでに集まった署名の総数は累計で200万筆を超えました。

「ビリョクだけどもリョクじゃない」というスローガンのもと、高校生たちは全国各地の街頭に立ち、自らの声で核廃絶を訴える活動を続けています。